

保育北九州

令和5年7月1日
発行 (一社)北九州市保育所連盟
〒805-0019
北九州市八幡東区中央2丁目1-1
(レインボープラザ5F)
電話 (093)661-2153
発行人 山本文雄
編集人 西敏昭

2023 212



〈提供 門司支部〉

そらとぶくじら

(5歳児の作品)

表紙	1
こども家庭庁の創設	2～3
仲間たち ①	4～5
仲間たち ②	6～7
雑感・編集後記	8



むしさがし

(5歳児の作品)

雑感 自然に感謝!

高見の森保育園の紹介をするときに、私は必ず「自然豊かな保育園」という言葉を使います。園名に「森」と付いていることからご想像いただけるかと思いますが、その名の通り自然環境に恵まれた我が園。園内には3つの園庭があり、春には桜が咲き、秋には栗やどんぐり拾いができ、ビオトープにはカスミサランシヨウウオが生息し、草花や虫もたくさんいる環境が何よりの自慢なのです。虫が苦手な保育士も、入職して数か月経つと、ダンゴムシを掌のせて子どもたちと観察し、そのダンゴムシを園で飼っているカエルのご飯にしたり、素手でバツヤやトンボを捕まえることができるようになったりと、たくましく成長していきます。子どもたちもこの自然環境を存分に楽しんでおり、園庭や公園で虫を捕まえて図鑑で調べたり、草花をままごとの材料に見立ててご馳走を作ったり、毎日飽きることなく楽しんでいます。

今日は絶対に砂場で遊ぶぞ!!と決めた日は、朝のおやつをできるだけ早く終わらせて、できるだけ早く出発して、何としても一番に公園に到着しなければ!!と前日からシミュレーションしたこともありまして。へ大げさなようですが本当です。子どもたちにもいろいろな経験をさせてあげたい、と頑張ってみましたが周囲の自然環境を変えることはできません。秋にどんぐりを使って製作をしたいと思い、周囲の公園を探しましたが、なかなか見つけれませんでした。たまたま近隣の公園にクスギやコナラの木が少なかったのかもしませんが、「どんぐりも拾えないのか」と絶望的な気持ちになったことを覚えています。結局どんぐりは自宅の近くで拾い集めて園に持っていきました。

高見の森ではバケツいっぱいどんぐりを拾うことができます。キャンプ場でしか見たことなかった「ちよつとだけ珍しい虫」を園庭で簡単に見つけることができます。その反面、外来植物の駆除やムカデ退治は必須です。この素晴らしい自然環境で保育できることの有り難さに感謝しながら、これからも職員と一緒にムカデ退治や雑草抜きを頑張ろうと思います。

認定こども園高見の森保育園 小貫菜穂子

編集後記 — 鏡 —

先日、お寺の法要で講師がエレベーターに鏡があるのは何のためだと思われるかと皆さんに聞かれました。これまでは全く気にしていなかったのですが、そういえばエレベーター内には必ずと言っていいほど鏡が設置されています。いったい何のために? 実は鏡には大事な役割があったのです。

駅などの公共機関はもちろんデパートやマンションの各階に移動するのに欠かせないエレベーター。階段を歩く必要のない便利なものです。近年は家庭でもホームエレベーターが設置されて、居住スペースが上階にある場合や高齢者がいる家庭などに取り入れられています。皆さんは鏡の事ご存じでしたか? エレベーターに乗った時に身だしなみを整えたり、犯罪防止やエレベーター内を広く見せるためと思っていました。

本当の理由はと言うと、通常、車いすの方がエレベーターを利用する際に正面を向いた状態で乗ります。降りるときも同じように正面を向いて降

りというのがベストなのですが、エレベーターのような狭い空間では、車いすを回転させることが出来ません。その際に後ろを確認しながら安全に降りられるようにと、1970年にエレベーターに鏡を設置して、安全確認ができるようにするため基準を定めたそうです。高齢者や障がい者、小さな子どもなど利用するエレベーターは、すべての方が安全に移動できるように工夫されています。エレベーターに乗った時、鏡が設置されている理由を知らなければ相手にも迷惑をかけてしまいます。又、車いすの方と同乗することがあれば、相手に対してサポートすることも出来ることを教えてもらった気がします。

保育も時代の変化に伴って、保育園に求められる役割はますます大きく、子どもが健康で健やかに安心、安全に成長できる場所として、保護者の気持ちに寄り添いながら家庭との連携を密に行わなければならない日々であります。

「保育北九州」編集長 西敏昭

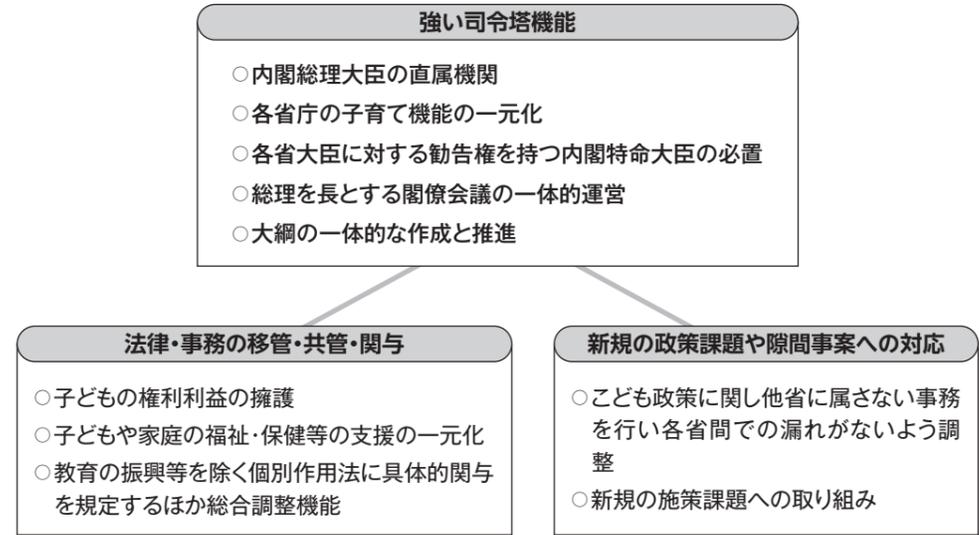
「子ども家庭庁の創設

- 令和5年4月1日設立
- 「子ども家庭庁設置法施行の日」
- 内閣府の外局として設置
- 内部組織は、司令塔部門、成育部門、支援部門の3部門体制

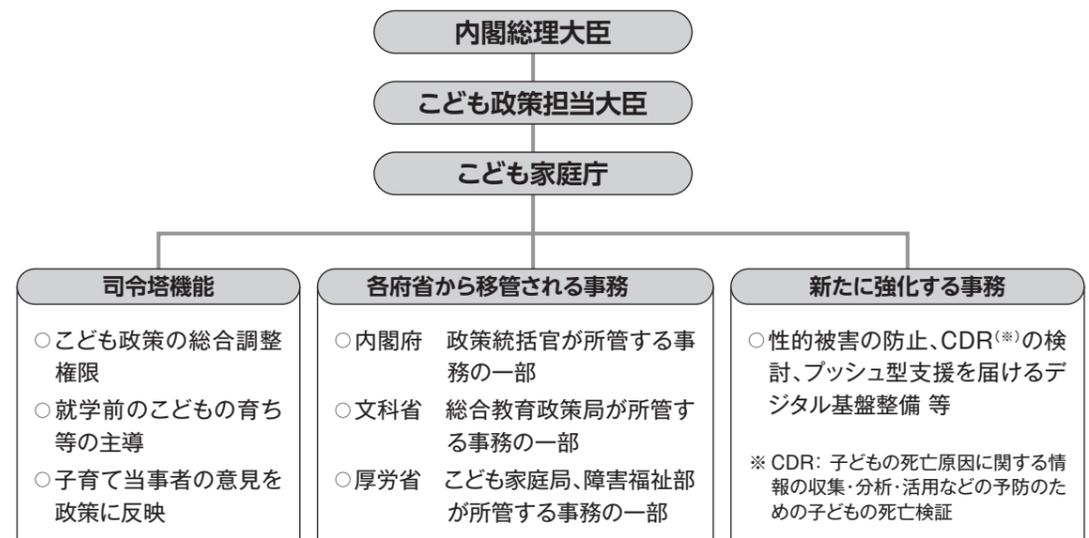
I 子ども家庭庁の基本姿勢

1. 子どもの視点、子育て当事者の視点
 - ① 子どもや若者の意見を年齢や発達程度に応じて政策に反映する。
 - ② 子育て当事者の意見を政策に反映する。
2. 地方自治体との連携強化
 - ① 現場の意見を踏まえた先進的な取り組みを横断的に展開し、必要に応じて制度化する。
 - ② 人事交流の推進を図るとともに、定期的な協議の場を設置する。
3. NPOをはじめとする市民社会との積極的な対話
 - ① NPO等との様々な民間団体や民生・児童委員・青少年相談員、保護司等とのネットワークの強化を行う。
 - ② 民間人の積極的な登用を行う。

II 機能のイメージ



III 子ども家庭庁の組織・事務・権限について



IV 体制と主な事務

○ 内閣総理大臣、子ども政策を担当する内閣府特命大臣、子ども家庭庁長官の下に、内部部局として3部門設置

1. 企画立案・総合調整部門

- 〈1〉子どもの視点・子育て当事者の視点に立った政策の企画立案・総合調整
 - ① 子どもや若者から意見を聴くユース政策モニターなどの実施、審議会等委員等への子ども・若者の参画促進、SNSを活用した意見聴取等の検討
 - ② 子ども政策に関連する大綱を一体的に作成・推進、地方自治体における関連計画の策定支援
 - ③ 児童の権利に関する条約に関する取組を主体的に実施(外務省と連携)
- 〈2〉必要な支援を必要な人に届けるための情報発信や広報等
- 〈3〉データ・統計を活用したエビデンスに基づく政策立案と実践、評価、改善
 - ① 子どもや若者の意識調査、子どもの貧困対策や少子化対策に関する調査研究の充実、関連する国会報告(法定白書)の一体的な作成
 - ② 子どもや家庭に能動的なプッシュ型支援を届けるためのデジタル基盤の整備推進(デジタル庁と連携)

2. 成育部門

- 〈1〉妊娠・出産の支援、母子保健、成育医療等
 - ① 子育て世代包括支援センターによる産前産後から子育て期を通じた支援
 - ② 産後ケアなどの支援を受けられる環境の整備
- 〈2〉就学前の全てのこどもの育ちの保障
 - ① 幼稚園・保育所・認定こども園(3施設)、家庭、地域を含めた取組の主導、未就園児対策
 - ② 3施設の教育・保育内容の基準を文部科学省と共同告示
 - ③ 認定こども園の事務の輻輳や縦割りの改善(施設整備費の一本化等)

4. スケジュール

- 〈1〉令和5年度のできるだけ早い時期に創設
- 〈2〉「子どもに関する政策パッケージ」等に基つき、子ども家庭庁の創設を待たずにできることから速やかに実施

5. 子ども政策を強力に進めるための安定財源の確保

- 〈1〉国民各層の理解を得ながら、社会全体での費用負担の在り方を含め、幅広く検討を進め、確保に努めていく
- 〈2〉応能負担や歳入改革、企業を含め社会・経済の参加者全員が広く負担していく新たな枠組みの検討

3. 支援部門

- 〈1〉様々な困難を抱える子どもや家庭に対する
- 〈2〉子どもや若者の意識調査、子どもの貧困対策や少子化対策に関する調査研究の充実、関連する国会報告(法定白書)の一体的な作成
- 〈3〉データ・統計を活用したエビデンスに基づく政策立案と実践、評価、改善
- 〈4〉子どもの安全(性的被害の防止、事故防止、予防のための死亡検証(CDR)等)



◆2時間延長保育事業

2時間延長保育事業について取材させていただきました。現在、北九州市では八幡西区のあじさい保育所、小倉北区の三萩野保育園の2か所で行われています。今回はあじさい保育所の古場所長、北島保育士に話を伺いました。

Q 北九州市の2時間延長保育の設置経緯・概要

北九州市の政策である「元気発進！子どもプラン」の計画の中で、多様化する就労形態に伴い、そのニーズに対応する為、平成26年に陣山乳児保育所が一般保育所へ移行する際、特別保育事業の一環として2時間延長保育事業

が設置されました。当時、福岡市で行われていた2時間延長保育の見学を行い、夕食の提供など様々な課題を克服し、賛否両論の意見がありました。が実施される運びになりました。

Q 利用までの流れ

保育所にて保護者から延長保育利用相談を受け、18時00分以降または19時00分以降の保育が必要であることを確認する。場合によっては勤務証明が必要となります。

保育所に延長保育利用申込書を提出してもらい、延長保育決定通知書を渡します。この時に「延長保育のしおり」の説明を行います。延長保育は勤務により18時00分または19時00分までのお迎えができない時にのみ利用できること、仕事が終わり次第迎えに来てもらうことを伝え、利用開始となります。

Q 利用者数の動向へ4月の登録者数へ3月の登録者数

平成26年度	4月 3名	3月 9名
平成27年度	4月 9名	3月 12名
平成28年度	4月 10名	3月 10名



と油揚げのみそ汁
● コロッケ・トマト・わかめスープ
● 魚のおひさま焼き・胡瓜の酢もの・人参のすまし汁
● 酢豚・レタスのスープ
● ちゃんぽん・切り干し大根サラダ
● タンドリーチキン・粉吹芋・キャベツのスープ
● 三食井・れんこんサラダ・春雨のすまし汁・バナナ

Q 2時間延長保育の大変な事はありませんか？

コロナ対策が大変でした。0歳児から5歳児まで一緒に過ごすので、コロナ禍ではマスクの着用によって濃厚接触の定義にかかると、マスク着用している年齢と、そうでない年齢の子どもをエリア分けし、長時間近い距離で遊ばないようにさり気なく誘導しま

Q 2時間延長保育の様子

した。食事・おやつとの場所や距離なども気を付けて、陽性者が出た時のために、席の配置を記録していました。延長保育は担任から怪我やお願いなどマイナスな伝達が多いので、できるだけ担任から子どものかわいいエピソードや成長などを聞いて伝達できるようにしています。

あじさい保育所は異年齢児保育をしているので、3歳以上児みんなが、親しみを持って過ごしています。特に3歳児はいつもお世話してもらっている側なので、年下児のお世話もできて、延長保育の時間帯はお兄ちゃん、お姉ちゃんになり、嬉しそうな姿がみられます。その日の保育が延長保育にもつながるように保育準備をしています。例えば、スイカの収穫をした日はスイカの塗り絵を準備しています。また、昨年度は芋掘りをした日に子どもから「さつまいもの絵を描きたい」という要望があり、子どもがしたい遊びを聞いて楽しく過ごせるようにしています。

平成29年度 4月 8名 3月 9名
平成30年度 4月 8名 3月 9名
令和元年度 4月 5名 3月 8名
令和2年度 4月 4名 3月 7名
令和3年度 4月 2名 3月 1名
令和4年度 4月 2名 3月 4名
H28年度がピークで、その後は減少傾向。令和3年度はコロナ禍で、毎月1名もしくは2名の登録だった。令和4年度は若干増加し始め、令和5年度は2名でスタートしました。

Q 保護者の職業・地域

小倉方面、遠賀方面、福岡方面の商業施設勤務など遠方の勤務地の方が通勤に時間がかかる為、利用されています。職業としては時差勤務体制の看護師や保育士、介護職の方、残業の多い学校の先生や管理職の方などが利用されています。当初は黒崎の商業施設で働いている方のニーズがあるかと予測していましたが、現在黒崎にお勤めの方の利用はありません。

Q 職員の勤務体制

保育士(2人体制)	
嘱託保育士	12時00分～20時10分
パート保育士	15時10分～20時10分

皆既月食の日にはお月さまを見て月が欠けていく様子を観察したり、夜の忍者ごっこはとても雰囲気だったり、影絵で遊んだりして2時間延長保育でしか味わえない事を楽しんでいます。

〈インタビューを終えて〉

今回、取材やインタビューを通して、たくさんのお話を考えさせられました。親子の一番楽しい大切な夕食という時間を奪ってしまう罪悪感。事業開始当初はその必要性について疑問視する声もありました。しかし、2時間延長保育を必要とする社会のニーズに応えなければならぬジレンマに苛まれながらも、少しでも子どもたちに寂しい思いをさせないために、ただ迎えを待つのではなく、楽しく遊んでいたらお迎えが来たと思える様にしたいという保育士の熱い思いを感じました。



調理員(1人体制)

パート調理員 15時30分～18時30分
利用がない日は時間帯を変更し勤務しています。また、とても雇用しにくい時間帯での勤務の為、人手が不足し超過勤務を対応する日もあります。

Q どの様にすごしていますか？

〈時間・プログラム〉
18時00分～1時間・2時間の延長利用児が集まって出席確認。手遊びや絵本などを読んでからその後、1時間延長利用児はおやつを食べます。10分程度時間をずらして2時間延長利用児は夕食を食べ、おやつや夕食が終わった子どもから、ブロック、ぬりえ、お絵かきなどで遊び順次降所します。

Q 給食のメニュー

● 豚肉と野菜のしょうが焼き・豆腐

寄付

(一社) 北九州市保育所連盟
(公社) 北九州市私立保育連盟
北九州市保育士会

へご寄付
(一社) 北九州市保育所連盟
前会長 酒井光義様より保育事業発展のためご厚志を頂戴いたしましたので、ご報告申し上げます。寄せられましたご主旨を尊重し、有意義に活用させていただきますとともに心から感謝申し上げます。

へご寄付
(公社) 北九州市私立保育連盟
北九州市保育士会

認定こども園 清心保育園
前園長 境目操様より春の叙勲受章にあたりご厚志を頂戴いたしましたので、ご報告申し上げます。寄せられましたご主旨を尊重し、有意義に活用させていただきますとともに心から感謝申し上げます。



◆あゆみひまわり学園

今回は、令和4年12月に新築、移転した社会福祉法人北九州あゆみの会・あゆみひまわり学園の山下園長に学園の歴史から始まり具体的な内容などを伺いました。

Q あゆみひまわり学園が開所した経緯について教えてください。

あゆみひまわり学園の前身は、北方ひまわり学園です。北方ひまわり学園の歴史は古く、昭和32年に全国で5カ所開設された通園施設の一つで、北九州市が運営していました。平成13年からは、北九州あゆみの会

が北九州市より委託を受けて運営していましたが、施設の老朽化により建て替えをすることとなりました。建て替えに当たり、敷地面積などを考え移転をすることになり利便性や自然環境などを考慮し、小倉南区津田に移転し名称も変更いたしました。前身の北方ひまわり学園が65年間地域の皆様と共にあった施設でしたので、あゆみひまわり学園もこの長野・津田地区の皆様を支えて頂けるような施設、そして地域の中核的な支援機関となれるように努力していきたいと思えます。

Q 運営方針について教えてください。

人に対する安心感や、もっと人と関わりたいという気持ちを育み、少し頑張ればできる課題や適切な活動を提供し、達成感や自信、意欲など、豊かな心の成長を目指します。

さらに①一人ひとりの人権を尊重した支援を行います。②生活の基盤である家庭生活への支援や家族への支援を行います。③地域の様々な機関と連携・協働し、より良い支援を提供し、また地域貢献を果たします。④職

員の資質向上を目指します。

Q 施設事業について教えてください。

多機能型の児童発達支援センターで大きく四つの事業があります。

一つめは、「あゆみひまわり学園」で定員30名(現員36名)の単独通園です。対象児は、3歳児から5歳児で知的発達の遅れがある方から遅れない方まで様々ですが、発達障害の方が多く療育の必要な方々です。通園は、月曜日から金曜日の10時00分から14時30分で、通園バスで送迎をしています。クラスは年齢で分かれ、3クラスです。1クラス12人の利用児に対し、職員は4人から5人配置しています。またクラスとは別に発達や特性を考慮したグループに分かれて活動をする事が週に3回あり、さらに全ての利用児に月に3回程度の個別指導を実施しています。



二つめは、児童発達支援事業所「あゆみのそら」で定員10名(一日の利用人数)の親子通園です。対象児は、保育所や幼稚園などに在籍している3歳児から5歳児で、何らかの配慮の必要な方です。現在78名の方が利用していて、2週に1回のグループ療育や1〜2ヶ月に1回の個別療育を受けています。グループ療育は、年齢や特性などを考慮し9グループに分け、2週に1回15時00分から16時00分を実施しています。親子通園で、保護者にはグループ療育の見学をして頂いたり、保護者懇談会を行ったりします。

三つめは、保育所等訪問支援事業です。これは、当園の訪問支援員が、対象児の所属園である保育所や幼稚園を訪問し、行動観察をしたうえで、所属園の先生方と対応方法の検討をしたり、目標を設定したりし、所属園でより良い支援が行われるようにしていくものです。「あゆみのそら」

を利用していらっしゃる方ほとんどがこの事業も利用しているので、現在76人の方が利用し、今年度は2名の訪問支援員が、38ヶ所の保育所や幼稚園に行かせていただく予定です。

四つめは、障害児相談支援事業「ひまわり相談支援事業所」です。これは、相談支援専門員が、ご家族から発達や子育てなどの様々な悩みの相談を受け、福祉サービスなどに繋ぐ為の利用計画を作成したり、サービス開始後も利用状況の確認などを行ったりしながら、相談援助を行うものです。対象児は3歳児から小学3年生までで、今年度は2名の相談員が167名の相談援助を行っています。

以上が主な事業ですが、その他保育所や幼稚園に当園の職員を派遣し、連続講座などの研修事業も行っています。また、コロナ禍で中止していた「保育所・幼稚園職員研修会」も今年度は実施予定です。

尚、幼児教育無償化などに伴い全ての事業の利用料は、無料です。

Q あゆみひまわり学園は、どのような施設ですか？

療育については、単にできることを増やしていくだけではなく、一人ひとりのお子様が大切にされているという実感が持てるような関わり方をし、さらに発達や特性に合った課題や活動を提供することで達成感や自信、意欲が育つことを目指しています。これを実現するために、学園ではポーターズプログラムをアセスメントの柱として、

全てのお子様に児童発達支援計画を作成し、発達にあった具体的な目標を設定します。これにより、お子様が「少し頑張ればできた」という達成感や「もつとやりたい」という意欲を持つことができます。さらにTEACCHプログラムの構造化のアイディア、絵カード代替コミュニケーションなどの様々な療育の考え方を取り入れ、視覚的に分かりやすい環境を作り自立的に行動ができるよう、またコミュニケーション力の向上を目指しています。また外部講師によるミュージック・

ケアや体操教室を実施しています。

さらに子どもにも最も大きな影響を与える家庭への支援が療育の基盤であると考え、保護者懇談を頻繁に実施し、保護者の不安を受け止めながら、お子

様の発達や特性、その対応方法についての情報共有をしています。また保護者同士の交流を目的とした少人数のグループ懇談会も実施しています。さらに「発達障害について」「就学について」「父親勉強会」などの保護者勉強会も実施しています。

Q 利用の流れについて教えてください。

あゆみひまわり学園を含む市内の3歳児から5歳児を対象とする児童発達支援センターについては、例年10月〜12月中旬が申込期間で、所定の申込書を記入し第1希望先の児童発達支援センターに提出して頂きます。入園希望者が受け入れ可能人数より多いため、市内の他の児童発達支援センターや子ども総合センター、障害者支援課などが参加する入園選考会議を経て、1月下旬に通園が可能か否か決まります。

あゆみのそらは、前記の入園選考会議が終了した1月下旬に電話での申し込みを開始します。あゆみのそらについては、入園選考はなく電話での申し込み順に受け入れられます。ただしこちらも希望者が多く、例年2月上旬には申

し込みを締め切っています。保育所等訪問支援事業もあゆみのそらとほぼ同様です。あゆみひまわり学園、あゆみのそら、保育所等訪問支援を利用するには、受給者証が必要になりますが、取得については、相談支援専門員が、援助をします。

